

平成 22 年 8 月 6 日  
消 費 者 庁

## 消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5 件  
(うちガスこんろ(都市ガス用) 1 件、ゴム管(LPガス用) 1 件、  
ガス栓(LPガス用) 1 件、カセットこんろ 1 件、  
ガスこんろ(LPガス用) 1 件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 6 件  
(うちエアコン 2 件、扇風機 1 件、電気こんろ 1 件、電子レンジ 1 件、  
電気冷蔵庫 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 10 件  
(うち除湿乾燥機 1 件、自転車 1 件、介護ベッド用手すり 1 件、  
自転車用幼児座席 1 件、花火(手持ち花火) 1 件、椅子 1 件、  
電気式床暖房 1 件、四輪台車(アルミ製) 1 件、携帯電話 1 件、  
電気冷蔵庫 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者  
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項  
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 三洋電機株式会社が製造した扇風機（管理番号A201000370）

#### ① 事故事象及び再発防止策について

三洋電機株式会社が製造した扇風機で、電気部品の経年劣化により出火する事故が発生しました。当該製品は1973年以前に製造されていたものです。

同社は、1977年以前に製造された同社製扇風機について、平成19年8月から本年6月までに毎年、新聞広告を掲載し、平成19年9月にはテレビ広告を実施するなどして、使用の中止を呼びかけています。

#### ② 消費者への注意喚起

同社は、該当する製品をご使用の方は直ちに製品の使用を中止するよう呼びかけています。コンセントから電源プラグを抜いて、下記の問い合わせ先に速やかに御連絡ください。

（三洋電機株式会社扇風機相談室の問い合わせ先）

フリーダイヤル：0120-34-0979

受付時間：9時～17時（土、日、祝日を除く）

ホームページ：<http://jp.sanyo.com/>

### (2) 富士工業株式会社が製造した電気こんろ（一口こんろ）（管理番号A201000376）

※サンウエーブ工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれたもの

#### ① 事故事象及び再発防止策について

富士工業株式会社が製造した電気こんろにおいて、当該製品の上に置かれた可燃物が溶損する火災が発生しました。

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修（つまみの周囲にカバーを取付ける）を行っています。

さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、平成19年7月3日及び同月31日に公表し、改修を進めています。

「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信を頂けず改修が出来なかったケースでも火災事故が発生しております。

#### ※一口電気こんろ

改修対象台数 530,401台（全社合計）

改修率 94.6%（平成22年7月31日現在）

#### ※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台（全社合計）

改修率 70.3%（平成22年7月31日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台 (全社合計)

改修率 67.8% (平成22年7月31日現在)

②消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様におかれましては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先等に速やかにご連絡ください。

消費者の皆様並びに当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様におかれましては、製造事業者等が行う訪問改修にご協力くださいますようお願いいたします。

(富士工業株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-500-621

受付時間：9:00～17:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ：<http://www.fjic.co.jp/recall/index.html>

メールでの改修依頼の受付も行っています。

(サンウエーブ工業株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-190-530

受付時間：9:00～17:30

(土、日、祝祭日、年末年始、夏季休暇を除く)

ホームページ：<http://www.sunwave.co.jp/index3.html>

(小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-355-915

電話番号：03-3556-5915

受付時間：土、日、祝日及び8/11～16、12/29～1/4を除く

ホームページ：<http://www.denki-konro.jp/>

(3) 松下住設機器株式会社 (現 パナソニック株式会社) が製造した電子レンジ

(管理番号A201000379)

①事故事象及び再発防止策について

松下住設機器株式会社 (現 パナソニック株式会社) が製造した電子レンジを使用中に製品より発煙・発火する事故が発生しました。

当該製品は、内部部品 (ダイオードブリッジ) の製造上のばらつきにより、一部の製品において、当該製品の吸気口が埃等により塞がれたまま使用を続けると、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じ、スパークが発生し、発煙・発火に至る可能性があるものです。このため、同社は、平成19年5月31日に新聞社告を掲載し、その後、平成21年7月に量販店の顧客情報を活用したダイレクトメールの送付、平成19年7月、平成20年11月、平成21年9月、平成22年4月に合計4回の新聞折り込みチラシの配布等を通じて、注意喚起を行うとともに、対象製品について無償改修を実施しています。

②対象製品等

機種・型式	製造期間	対象(販売)台数
NE-AB50	昭和63年12月～平成3年6月	73,960
NE-AT66	平成元年4月～平成3年2月	211,993
NE-A555	平成元年4月～平成3年7月	298,091
NE-AT70	平成元年12月～平成3年12月	312,011
NE-P300	平成2年2月～平成2年5月	19,046
NE-P500	平成2年1月～平成3年10月	131,943
NE-A575	平成2年9月～平成3年7月	93,972
NE-OT1	平成3年1月～平成3年12月	134,773
NE-AC50	平成3年1月～平成4年9月	114,604
NE-AC60	平成3年7月～平成4年7月	128,286
NE-OT2	平成3年12月～平成4年12月	126,582
NE-AT80	平成3年12月～平成5年12月	286,479
合計		1,931,740

- ・改修対象台数 1,931,740台(全12機種合計)
- ・改修率 20.7%(平成21年6月30日現在)

③消費者への注意喚起

当該製品を含むリコール対象製品をお使いで、まだ製造事業者の行う改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

(パナソニック株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-871-682

受付時間：9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

ホームページ：

<http://panasonic.co.jp/ha/info/important/product/index.htm>

(4) LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式会社)が輸入した電気冷蔵庫(管理番号A201000382)

①事故事象及び再発防止策について

LG電子ジャパン株式会社(現 LG Electronics Japan株式会社)が輸入した電気冷蔵庫において、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱し、発火する事故が発生しました。

このため同社は、平成20年12月16日にプレス公表、ホームページでの告知を行うとともに、平成20年12月17日に新聞社告を掲載し、注意喚起を行ない、対象製品の無償改修(ヒューズ機構付きコンデンサーとの交換)を実施しています。

②対象製品等：型名、製造年月日及び改修対象台数

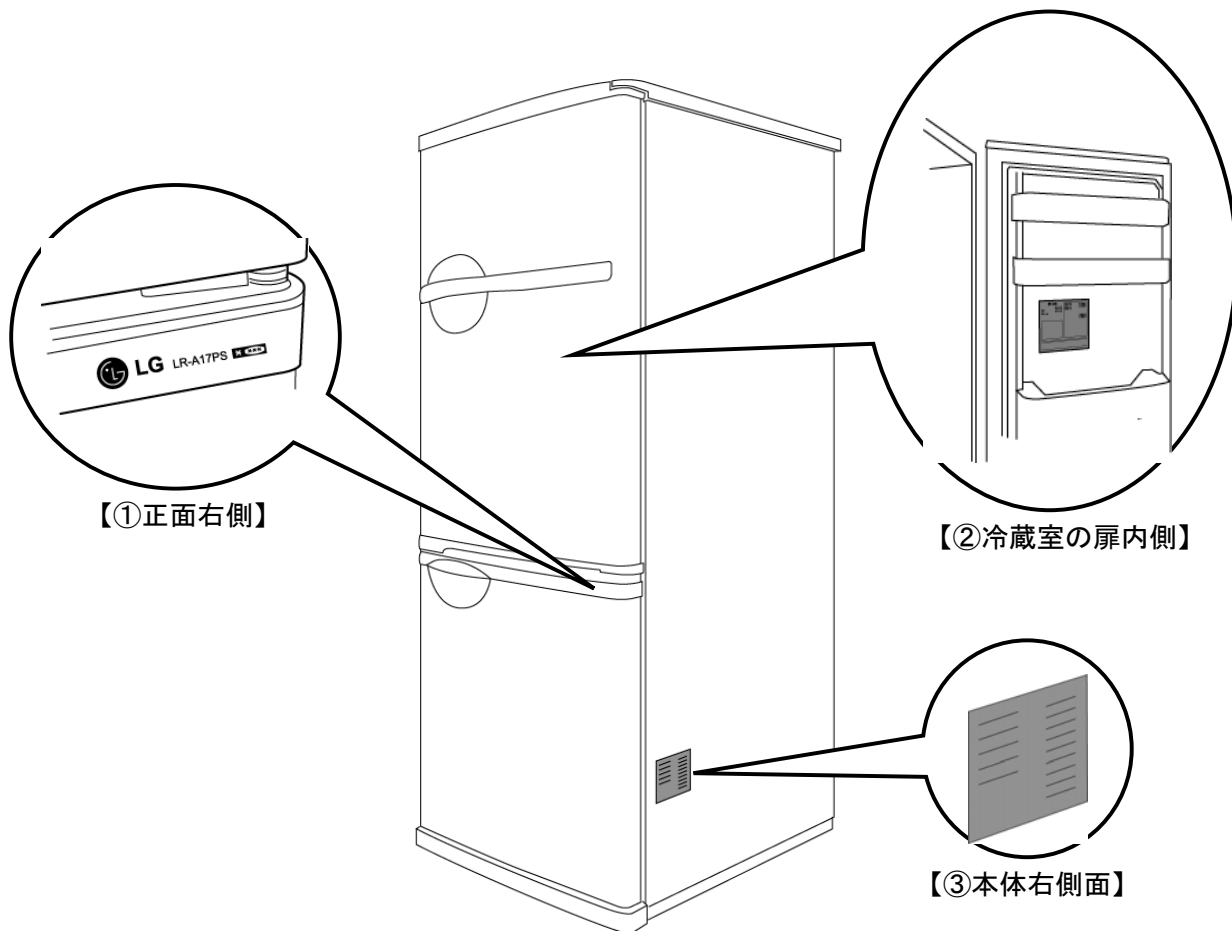
対象機種一覧

型名	製造年月日	改修対象台数

LR-A17PS	平成15年(2003年)9月25日～ 平成17年(2005年)3月27日	36,128
LR-B17NW	平成16年(2004年)1月30日～ 平成17年(2005年)4月1日	12,409
計		48,537

改修対象台数 48,537台  
改修率 26.5% (平成22年6月30日現在)

対象製品の確認方法：型名は、該当製品本体の下図3箇所に表示。



### ③消費者への注意喚起

リコール対象製品をお使いで、まだ事業者の行なう改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

(LG Electronics Japan株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-0040-27

受付時間：9:00～18:00 (土、日、祝日を除く)

ホームページ：<http://www.lg.com/jp/press-release/article/recall.jsp>

(5) 東芝キャリア株式会社が製造したエアコン（管理番号A201000384）

① 事故事象及び再発防止策について

東芝キャリア株式会社が製造したエアコンを使用中、当該製品から発煙する火災が発生しました。

当該製品は、エアコン室内機のファンモーターのリード線接続部分に、エアコン洗浄液等の電気を通しやすい物質又は、室内機内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、室内機の発煙・発火に至るおそれがあるとして、同社が事故の再発防止を図るため、平成16年8月20日に新聞社告を掲載するとともに、新聞折り込みチラシ、交通広告（電車内）等の注意喚起を累次行い、対象製品の無償改修（水分等の浸入を遮断するカバーの取付け等）を実施しています。

② 対象製品等：機種・型式名、製造期間及び改修対象台数

機種・型式名	製造期間	改修対象台数
RAS- 225LDR、255LDR、285LDR、 325LDR、406LDR、506LDR 255LDR-D、285LDR-D、 406LDR-D、255LDR-G、 285LDR-G、2559SDR、 2859SDR、4069SDR、 V285DR	1998年9月～2000年6月 (RAS- × × × LDRシリーズ)	218,626
RAS- 225YDR、255YDR、285YDR、 325YDR、405YDR、406YDR、 506YDR、255YDR-D、 285YDR-D、406YDR-D V285DR3、2833D-I	1999年9月～2001年3月 (RAS- × × × YDRシリーズ)	287,560
HAS- M221FDR1、M281FDR1 RAK- 285DR3、405DR3 RAG- 283E、323KE、403KEJ  (東京ガス(株)ブランド) TS- B2842U-S、(GY)、 B3242U-S、(GY) B4052U-S (大阪ガス(株)ブランド) 144-0014、144-0015 144-0016、144-0017 144-0019 (東邦ガス(株)ブランド) THCI-4932RC  SIK- J500AX、J630AX、 P500HX、P630HX	1999年11月～2002年1月	20,259
合 計		526,445

改修対象台数 526, 445台  
改修率 72.5% (平成22年7月31日現在)

対象製品の確認方法：対象製品の型名は、製品に向かって左側面の銘板、又は製品に向かって左下面の銘板に記載されております。

**LDRシリーズ 機種名記載位置**

**機種名表示部**

**YDRシリーズ 機種名記載位置**

**機種名表示部**

東芝A-22730F1GdF (22730F1形)	
<b>RAS-285LDR</b>	
電源	100V 50/60 Hz
運転能力	*** kW
暖房能力	*** kW
冷房能力	*** kW
冷房運転電流	*** A
暖房運転電流	*** A
冷房消費電力	*** W
暖房消費電力	*** W
冷房12h消費電力	*** kWh
暖房12h消費電力	*** kWh
総質量	kg
製造年	04
組合せ室外機形名	RAS-***LADR
東芝キヤリア株式会社	
JQA	72042
空調式	冷暖・除湿専用
電気用品安全法に基づき表示	
定格電圧	***V
定格周波数	50/60Hz
電機種の定格消費電力	*** W
製造番号	*****
東芝キヤリア株式会社	

東芝A-22730F1GdF (冷房形)	
電源	
運転能力	***kW
冷房能力	***kW
暖房能力	***kW
冷房消費電力	***W
暖房消費電力	***W
冷房12h消費電力	***kWh
暖房12h消費電力	***kWh
総質量	***kg
製造年	04
JQA	72042
空調式	冷暖 除湿専用
電気用品安全法に基づき表示	
定格電圧	***V
定格周波数	50/60Hz
電機種の定格消費電力	***W
製造番号	*****
東芝キヤリア株式会社	

製造番号の確認方法：銘板の右下隅に下記8桁の番号が印刷されております。

**001\*\*\*\***  
↑↑    ↑  
月    連番  
西暦下1桁  
9:1999年製  
0:2000年製  
1:2001年製  
2:2002年製

③消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者が行う無償改修を受けておられない方は、下記問い合わせ先に速やかにご連絡ください。

(東芝キャリア株式会社の問い合わせ先)

フリーダイヤル：0120-444-899

FAX番号：0120-445-175

受付時間：9:00～18:00（土、日、祝日を除く）

ホームページ：

<http://www.toshiba-carrier.co.jp/company/oshirase/aircon.htm>

(本発表資料の問い合わせ先)

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：中嶋、服部、榎本 電話：03-3507-9204（直通）

(三洋電機株式会社が製造した扇風機の発表資料に関する問い合わせ先)

(富士工業株式会社が製造した電気こんろ（一口こんろ）の発表資料に関する問い合わせ先)

(松下住設機器株式会社（現 パナソニック株式会社）が製造した電子レンジの発表資料に関する問い合わせ先)

(LG電子ジャパン株式会社（現 LG Electronics Japan 株式会社）が輸入した電気冷蔵庫の発表資料に関する問い合わせ先)

(東芝キャリア株式会社が製造したエアコンの発表資料に関する問い合わせ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当：宮下、吉津、山崎 電話：03-3501-1707（直通）



1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000368	平成22年7月18日	平成22年8月2日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-E601CB-R	パロマ工業株式会社	火災	当該製品のグリルで調理中、その場を離れたところ出火し、当該製品及び周辺を焼損した。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	山口県	
A201000371	平成22年7月17日	平成22年8月2日	ゴム管(LPガス用)	AC10001	株式会社十川ゴム	火災	ガスこんろに点火したところ、ガスこんろの後方から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	千葉県	A201000357、A201000377と同一事故 平成22年7月21日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成22年7月28日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000377	平成22年7月17日	平成22年8月3日	ガス栓(LPガス用)	YGF-200EL(矢崎総業ブランド)	大洋技研工業株式会社(矢崎総業ブランド)	火災	ガスこんろに点火したところ、ガスこんろの後方から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	千葉県	A201000357、A201000371と同一事故 平成22年7月21日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 平成22年7月28日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000378	平成22年7月23日	平成22年8月3日	カセットこんろ	AP-10(イワタニカセットフーブランド)	株式会社旭製作所(イワタニカセットフーブランド)	火災 軽傷1名	当該製品に、カセットボンベを装着し点火したところ、カセットボンベが爆発し、負傷した。なお、当該製品は電気こんろの上に置かれていた。現在、原因を調査中。	大阪府	
A201000381	平成22年7月27日	平成22年8月4日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-E801V6-R	パロマ工業株式会社	火災	当該製品のグリルを使用中、当該製品の底部から炎が上がり、当該製品及びその下に敷かれていた可燃物等が焼損した。現在、原因を調査中。	奈良県	

## 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201000366	平成22年7月22日	平成22年8月2日	エアコン	F22CTDS-W	ダイキン工業株式会社	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損、周辺を汚損した。現在、原因を調査中。	石川県	
A201000370	平成22年6月22日	平成22年8月2日	扇風機	EF-6UB	三洋電機株式会社	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。 事故原因は、長期間の使用によって始動用コンデンサーの絶縁性能が低下し、内部短絡したために出火に至ったものと考えられる。	沖縄県	製造から35年以上経過した製品 平成19年8月25日から使用中の呼びかけ
A201000376	平成22年7月26日	平成22年8月3日	電気こんろ	SBE-101-100V (サンエーブ工業(株)製ミニキッチンに組み込まれたもの)	富士工業株式会社	火災	当該製品の上に置かれていた可燃物が溶損し、当該製品及び周辺を汚損した。 事故原因は、身体の一部が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上部に置かれていた可燃物が溶損したのと考えられる。	大阪府	平成19年7月3日から共同リコール実施
A201000379	平成22年7月28日	平成22年8月3日	電子レンジ	NE-P500	松下住設機器株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品を使用中、発煙・発火し、当該製品及び周辺を焼損した。 事故原因は、当該製品の内部部品(ダイオードブリッジ)の製造上のばらつきにより、当該製品の吸気口が埃等でふさがったまま使用を続けると、部品内部のはんだ部の劣化が進み、はんだクラックが生じ、スパークが発生し、発煙・発火に至ったものと考えられる。	大阪府	製造から15年以上経過した製品 平成19年5月31日からリコール実施
A201000382	平成22年7月28日	平成22年8月4日	電気冷蔵庫	LR-A17PS	LG電子ジャパン株式会社(現LG Electronics Japan株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。 事故原因は、コンデンサーの製造不良により、コンデンサー内部の酸化が進行し、規定以上の電気抵抗が生じ、これに伴い発熱し、発火したものと考えられる。	愛知県	平成20年12月16日からリコール実施 平成22年8月4日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000384	平成22年7月27日	平成22年8月4日	エアコン	RAS-506LDR	東芝キャリア株式会社	火災	当該製品を使用中、異音が生じ、発煙する火災が発生した。 事故原因は、当該製品のファンモーターのリード線接続部分に、洗浄液等の電気を通しやすい物質、又は、当該製品内部で発生した結露水が浸入・付着することによって、トラッキング現象が生じ、発煙に至ったものと考えられる。	宮崎県	製造から10年以上経過した製品 平成16年8月19日からリコール実施

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000367	平成22年7月15日	平成22年8月2日	除湿乾燥機	火災 軽傷 (人数不明)	建物が焼損する火災が発生し、現場に当該製品があった。出火元も含め、現在、原因を調査中。	岡山県	平成22年7月22日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000369	平成22年7月27日	平成22年8月2日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、前輪部分より異音がし、転倒して負傷した。現在、原因を調査中。	大阪府	平成22年8月4日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000372	平成22年7月21日	平成22年8月2日	介護ベッド用手すり	重傷1名	当該製品のすき間に上腕部が挟まった状態で、床に転落している利用者が発見された。利用者は腕を負傷していた。現在、原因を調査中。	愛知県	
A201000373	平成22年6月4日	平成22年8月2日	自転車用幼児座席	重傷1名	幼児を当該製品に乗せて自転車で走行中、幼児の左足が車輪に挟み込まれ、負傷した。当該製品の左側足乗せが脱落していた。使用状況も含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201000374	平成22年6月23日	平成22年8月3日	花火(手持ち花火)	重傷1名	当該製品に点火後、後方より火が噴き出し負傷した。現在、原因を調査中。	群馬県	
A201000375	平成22年7月17日	平成22年8月3日	椅子	重傷1名	当該製品を使用中、座面下の溶接部分が割れ、転倒し、負傷した。現在、原因を調査中。	東京都	平成22年8月4日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000380	平成22年3月13日	平成22年8月4日	電気式床暖房	火災	当該製品を敷設した床から発煙し、当該製品及び周辺を焼損した。施工状況も含め、現在、原因を調査中。	東京都	平成22年7月22日に消費者安全法の重大事故等にて公表済事故
A201000383	平成22年4月11日	平成22年8月4日	四輪台車(アルミ製)	重傷1名	当該製品から異音がしたため近づいたところ、当該製品の左後輪のホイールが外れ、手にぶつかり負傷した。当該製品の右前輪と左後輪のタイヤが破裂していた。現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201000385	平成22年7月27日	平成22年8月4日	携帯電話	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	岩手県	
A201000386	平成22年7月24日	平成22年8月4日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺が焼損する火災が発生した。出火元も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

エアコン（管理番号：A201000366）



扇風機（管理番号：A201000370）



電子レンジ（管理番号：A201000379）



電気冷蔵庫（管理番号：A201000382）



エアコン（管理番号：A201000384）





# 火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、Sunwave

一口こんろ (上面操作)



複数口こんろ (前面操作のみ)

## 対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

## 改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

### 【対象製品】

形式	電気こんろメーカー (現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニック (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B (品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。)
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290、HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200 (※3)、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1.小形キッチンユニット (冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります) に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

### 【小形キッチンユニット用電気こんろ協会加盟キッチンユニットメーカー (五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山アルミ株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック電気株式会社、株式会社ミカド

### 【小形キッチンユニット用電気こんろ協会加盟会社名・お問い合わせ先 (五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社

0120-126-174 <http://cleanup.jp/>

サンウエーブ工業株式会社

0120-190-530 <http://www.sunwave.co.jp/>

三協立山アルミ株式会社

0120-202-436 <http://www.sankyotateyama-al.co.jp/>

タカラスタンダード株式会社

0120-200-805 <http://www.takara-standard.co.jp/>

東芝ホームアプライアンス株式会社

(旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)  
0120-668-401 <http://www.toshiba.co.jp/tha/>

株式会社ハウステック

(旧社名 株式会社日立ハウステック)  
0120-524-852 <http://www.housetec.co.jp/>

パナソニック株式会社

(旧社名 松下電器産業株式会社)  
0120-391-391 <http://panasonic.co.jp/>

パナソニック電気株式会社

(旧社名 松下電工株式会社)  
0120-116-484 <http://panasonic-denko.co.jp/>

日立アプライアンス株式会社

0120-256-557 <http://www.hitachi-ap.co.jp/>

富士工業株式会社

0120-500-621 <http://www.fjic.co.jp/>

株式会社ミカド

0120-358-186 <http://www.micado.co.jp/>

三菱電機株式会社

0120-099-506 <http://www.mitsubishielectric.co.jp/>

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協会 0120-355-915 メールアドレス [dkk.jimu@denki-konro.jp](mailto:dkk.jimu@denki-konro.jp)

<http://www.denki-konro.jp/>

